

研究の目的

金属製錬で排出されるスラグと、処理に困窮している廃棄ホタテ貝殻を活用することで、農作物の生長に欠かせないミネラル分が不足した土壌を改良する。当所の分担は結晶構造と溶出量の関係を明らかにする。

背景



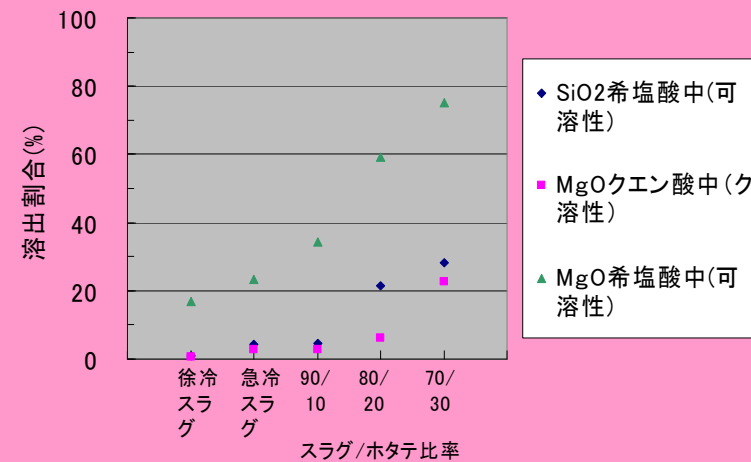
スラグ (Si-Mg系)



廃棄ホタテ貝殻

- ・産業廃棄物の有効利用、農工連携
- ・工業系産業廃棄物ニッケル製錬スラグはSi,Mgが豊富
- ・北東北・北海道地域の土壌はMg分やSi分のミネラル不足

研究内容



ホタテ貝殻を混ぜると溶出量増加



・溶出しやすい物質が生成？

・原子間の結合力が弱まったのか？

波及効果

- (1)農業用土壌改良材を製造する産業と雇用の創出
- (2)スラグやホタテ貝殻等の産業廃棄物の有効活用と資源循環型社会への貢献
- (3)流通業の活性化